

※保冷・保温力は外気温やボトル形状、内部飲料の温度やシリンダー内の温度などによって大きく変わります。

※自動販売機の温ボトルは非常に短いため多くの場合はご使用いただけません。
その場合は、氷点下パックコンパクト（未凍結）など滑りにくい素材でできた底上げを入れるとご使用いただけることがあります。



注意

※シリコンマットが取れない場合、竹串のような先端が細長いものを用いて取り外してください。

※本体上部を締めすぎると、ネジを乗り越えて空回りする場合があります。
締めすぎに注意し、ボトルが適度に固定される程度に締めてご使用ください。
尚、固定されたボトルもキャップの開閉時には多少回転することがありますのでご了承ください。

※キャップの開閉時にボトルがひどく回転してしっかりとキャップを締められない場合は、飲料漏れにつながるため使用しないでください。

総重量：(約) 450g
サイズ：(約) 幅 10.7× 奥行 10.5× 高さ 16cm
胴部径：(約) 直径 8.7cm
対応ボトル容量：(約) 370ml ~ 670ml
(氷点下パックコンパクト使用時) 300ml ~ 670ml
対応ボトルサイズ：最大直径約 7.2cm 高さ約 17.5 ~ 25.0cm
(氷点下パックコンパクト使用時) 高さ 14.5 ~ 22.0cm
保冷効力：8℃→(1 時間)→10.7℃以下
保温効力：55℃→(1 時間)→48.1℃以上
構成：本体、シリコンマット
主素材：ステンレス、PP、TPR
※ペットボトルやボトル缶の形状によっては、対応容量・サイズの範囲内でも使用できないボトルもあります。

- ・廃棄する時は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- ・製品の仕様は予告なく変更する場合があります。
- ・本品に関するアフターケアは日本国内のみの対応となります。
内容に関わらず、日本国外では対応できませんのであらかじめご了承ください。

Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元 株式会社ロゴスコポーレーション

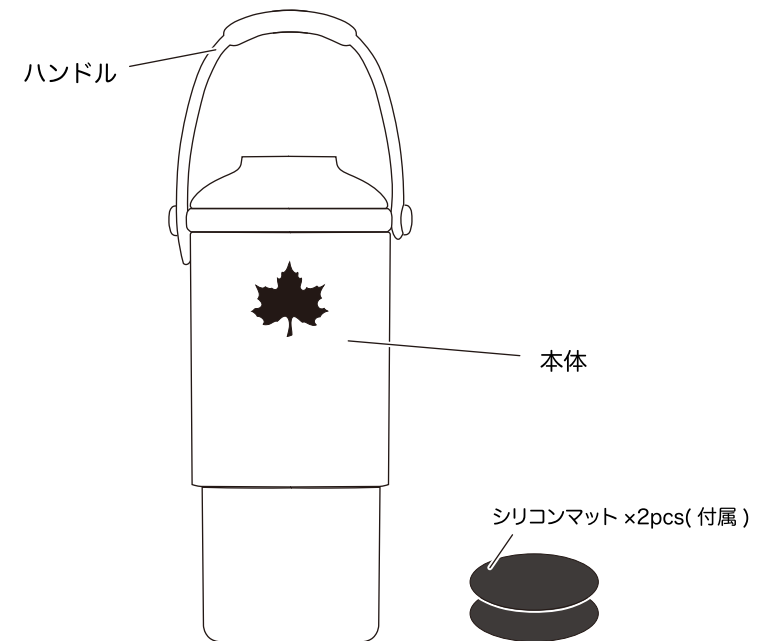
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13



真空「温・冷」ペットボトルシリンダー INSULATED BOTTLE CYLINDER No.81287640

取扱説明書

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでください。
また事故やケガ、器具の破損などを防ぎ安全に正しくご使用いただくために
注意事項は必ずお守りください。この取扱説明書は大切に保管してください。



※シリコンマットはシリンダー内部の底にセットされています。

ご
使
用
の
前
に

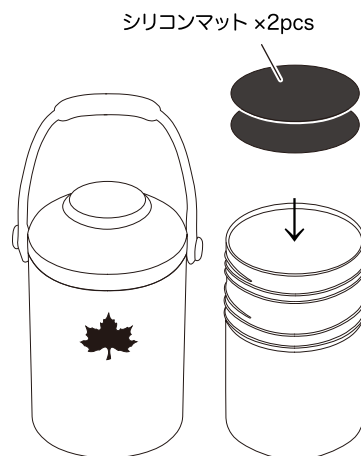
- 製品に異常がないことを確認してください。
異常をみつけたときにはただちに使用を中止してください。
- ペットボトルやボトル缶の形状によっては、対応容量・サイズの範囲内でも使用できないボトルもあります。
- ご使用直前にボトルを冷蔵庫で冷やしたり、湯を入れて温めることで、より効果的に使用できます。

使いかた

① シリンダーをあけ、底に付属のシリコンマットを2枚重ねて配置します。

※付属のシリコンパッドの使用目的は滑り止めと上げ底です。
ご使用の際は、必ずシリンダーの底にセットしてください。

※シリコンマットは既に底に配置されている場合もあります。

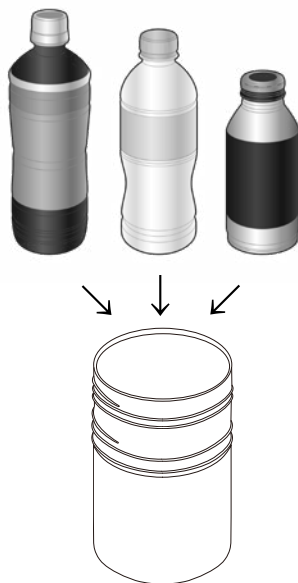


② お好みのボトルを入れます。

※ボトルをシリンダーにセットする際は必ず一度開栓し、締めなおしてからセットしてください。

※約 14.5～17.5cm のショートボトルをセットする場合は、必ず氷点下パックコンパクトが上げ底として必要です。
(別途説明あり)

※短すぎるボトルや長すぎるボトルは固定できないため
ご使用いただけません。



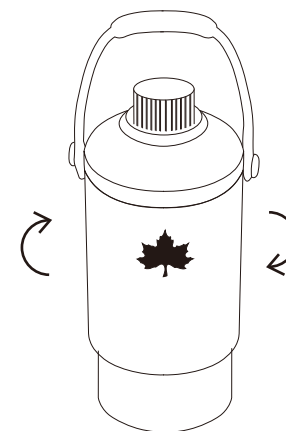
③ シリンダーを時計回りにしっかりと締めます。

※本体上部を回してしっかりと取付けてください。但し、締めすぎに注意してください。外れなくなる場合があります。

※ボトルの開栓直後や飲料の減少によりボトル内圧が低下することで、上部シリンダーが緩むことがあります。再度締めなおしてご使用ください。

※ペットボトルの形状によって、ハンドルがペットボトルに干渉することがあります。

※ボトルキャップ開閉の際、ボトルが空回りする場合は、下方向に押し付けながら回してください。



おことわり

当該品は LOGOS 独自の連続ネジ構造により、長い距離に渡るネジ固定を可能にしております。それにより様々なボトルサイズへの対応を実現しています。
稀に連続ネジの境目にボトル固定箇所が位置した場合は固定できないことがあります。内部のシリコンマットの枚数を調整することで固定できる可能性がありますのでお試しください。

■氷点下パックコンパクト (別売) の使用

- 手順①のとき、シリコンマット2枚の間に氷点下パックコンパクトを配置し、シリンダーに挿入します。その後、手順②、手順③を行います。

※シリコンマットが取れない場合、竹串のような先端が細長いものを用いて取り外してください。
※背の高いボトルと氷点下パックコンパクトをセットする際は、ネジが届かない場合や、ネジが噛み合わず固定できない場合、また、締めつけるとネジを超えて空回りする場合があります。原因はボトルの形状と高さですが、シリコンマットを取り除くと固定できることがあります。それでも固定できない場合は少し背の低いボトルをセットしてください。
ネジの開閉は、ボトルを少し押し込みながら行うのがコツです。

